

海南中学校だより

海南市立海南中学校

海南市日方962-2

TEL (073) 482-0548

HP: <http://www.kai-chu.kainan.ed.jp/>

最新情報はこちらから「海南中学校 教育の窓」↑

発行 令和5年6月23日

No. 3



教育目標

「生き抜く力」を培う

～将来に生きる確かな学力と

豊かな心の育成～

生徒の自立に向け

連携・協働する学校

海南中
「わくわくアツツ」
プロジェクト
開催中!



「わたしは200歳まで生きようと思っている。」

『成瀬は天下を取りに行く』（宮島美奈 著）より

複数の文学賞を受賞し、多くの著名人から絶賛されている本著『成瀬は天下を取りに行く』の主人公は「成瀬あかり」という名前の10代の生徒です。彼女は、時折、突拍子のないことを宣言します。小学5年の時には「シャボン玉を極めようと思う。」、中学2年の時には「お笑いの頂点を目指そうと思う。」、高校1年の時には「人間の髪は1ヶ月に1センチ伸びるという。その実験だ。」普通に考えると「何を意味の分からんことを」とか「そんなこと無理に決まってるやろ」とそれぞれ「漫才の突っ込み」を入れたいくなるようなものがほとんどですが、本人はいたって真面目です。シャボン玉はテレビ番組に取り上げられて大注目を浴びる程の腕前になり、お笑いはネタをつくってM-1グランプリに出場を果たし（ただし、予選）、髪は入学式に丸坊主であったのが高校3年の夏までの28か月で30～31センチ伸びることを証明します。表題の「200歳まで生きる」は小学校の卒業文集に載せたものです。この宣言の理由を彼女は次のように話します。「昔は100歳まで生きると言っても信じてもらえなかっただろう。わたしが思うに、これまで200歳まで生きた人がいないのは、ほとんどの人が200歳まで生きようと思っていないからだと思うんだ。200歳まで生きようと思う人が増えれば、そのうち一人くらいは200歳まで生きるかも知れない。」

小説の中のこと、と言ってしまうとそれまでですが、主人公「成瀬あかり」の言葉・行動には強い説得力を感じます。その理由は、自分たちが普段の生活の中で気付いていなかったり、持ち合わせていなかったりする見方や考え方がそこにあり、それらを取り入れると突拍子もないことも、もしかすると実現するのではないかと、思えるからです。この小説の「キモ」は、主人公と出会ってしまった周りの人達の心や行動の変化です。定めた目標達成に向けまっしぐらに突き進む主人公を、始めは疎ましく付き合いくく感じていたのが、気が付くとその影響を受けて自分が変わり始めている。実は同じことが読者にも起こります。本書を読む前と後とでは物事の見方や考え方が違って、主人公の生き方に憧れのような感情が芽生えていることに気がきます。

実は「脳」には「癖」があり「できない」と考えると、そのことへの「意欲ややる気」「解決に必要な体の動きをつくる機能」が停止してしまうそうです。反対に「できる」と考え具体的な状況や解決への道筋をイメージすると、その実現に向けて「脳」は動き始めます。本書の主人公「成瀬あかり」が言うように、「ほとんどの人が200歳まで生きようと思っていないから実現した人がいない」は、正に真理の1つだと言えます。

生活、勉強、スポーツ、趣味。どんなことにも得意、苦手の分野はあるもので苦手なことは避けたいですが、「できた」ときの嬉しさは一層大きくなります。「成瀬あかり」の宣言とまではいなくても「できる」を基に物事と向き合う、ポジティブな捉え方が「わくわく感」をアップする。そんな毎日を過ごすことができれば・・・。

今号の巻頭文は、私自身の読書から得た気付きを記しましたが、いかがお感じになられたでしょうか。最後に学校司書が中心になってまとめた『中学生に読んで欲しい30冊』を紹介します。本を選ぶ参考にご活用ください。

(記：日高 一人)

中学生に読んでほしい30冊

番号	本の題名	著者	出版社	ジャンル
1	かがみの孤城	辻村深月	ポプラ社	小説
2	ツナグ	辻村深月	新潮社	小説
3	夏の庭	湯本樹実	新潮社	小説
4	人間失格	太宰治	新潮社	小説
5	西の魔女が死んだ	梨木香歩	新潮社	小説
6	獣の奏者	上橋菜穂子	新潮社	小説
7	推し、燃ゆ	宇佐見りん	河出書房新社	小説
8	そして、パトンは渡された	瀬尾まいこ	文藝春秋	小説
9	カラフル	森絵都	理論社	小説
10	君の隣をたべたい	住野よる	双葉社	小説
11	星の旅人 伊能忠敬と伝説の怪魚	小前亮	小峰書店	小説
12	その本は	又吉直樹 33772287	ポプラ社	小説
13	ゴールドスランパー	伊坂幸太郎	新潮社	小説
14	おーい ててこーい	星新一	講談社	小説
15	リアル鬼ごっこ	山田悠介	小学館	小説
16	コンビニ人間	村田沙耶香	文藝春秋	小説
17	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	汐見夏衛	スターツ出版	小説
18	アルジャーノンに花束を	ダニエル・キイス	早川書房	海外小説
19	ハリー・ポッターと賢者の石	J・K・ローリング	静山社	海外小説
20	宇宙への秘密の鍵	ルーシー& ホーキング	岩崎書店	海外小説
21	星の王子さま	サン ニテグジュベリ	新潮社	海外小説
22	傘のさし方がわからない	岸田奈美	小学館	エッセイ
23	さるのこしかけ	さくらももこ	集英社	エッセイ
24	約束の国への長い旅	篠塚久	リブリオ社	17747930
25	リヤカーマン歩いて世界4万キロ冒険記	永瀬忠志	学研	17747930
26	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新潮社	17747930
27	金子みすず詩集 みすずさん	金子みすず	春陽堂	詩
28	君たちはどう生きるか	吉野源三郎	マガジンハウス	道徳
29	葛飾北斎 江戸のジャーナリスト	千野境子	国土社	伝記
30	牧野富太郎 日本植物学の父	清水洋美	汐文社	伝記

少年メッセージ 2023

海草地方大会



「1クラス20人、20色の個性」

海南中学校 3年

中学2年生のときの人権学習で、ジェンダー平等やブラックフェイス問題などの差別について学びました。私はその学んだ内容を基にして、人権尊重作文のテーマを、ジェンダー平等に決めました。

私は作文に「人の数だけ普通がある。それを受け入れ、生きやすい社会にしよう」と皆の持っている個性を認め合うことの大切さを書きました。ただ、そうすることで本当に生きやすい社会になるのか、とあらためて考えるようになったのは、人権尊重作文発表会の際の校長先生のこのような言葉でした。「1クラス20人、20色の個性を受け入れることができますか？」

作文に、今は「自分らしく」の時代だと書いた私でも、全ては受け入れられないかもしれないと思いました。なぜなら他人に対して心の中で、「なんでこんなことをするのだろう」「もっと相手のことを考えて、しっかりしてほしい」と思った経験があるからです。こういう人だから仕方ないと思うときもありますが、他人の行動に疑問を持ったり、怒りを覚えたりすることも少なくありません。きっと、誰もがこのような経験をし、良くない気持ちになったことがあると思います。「自分らしく」生きることは素晴らしいのですが、その「自分らしく」で人を嫌な気持ちにさせたり、傷つけたりすることがあっては意味がありません。皆、自由に生きていい。でも守らなければならないルールがある。生きやすい社会を実現するのは想像以上に難しいとあらためて思いました。

そこで必要なのは、他者を理解しようとする力と、他者ばかりではなく自分のことも気づかう力の2つだと考えます。

6月17日(土)に開催された「少年メッセージ2023」海草地方大会に本校3年生の **さん**が学校代表として出場しました。奨励賞を受賞した湯川さんの作文を紹介します。

「個性を受け入れ、全員が自分らしく生きられる社会の実現」に向け、自分はどうあるべきか。自分自身と向き合い、じっくりと考えた等身大の思いを伝えることができました。



まず、他者を理解しようとする力。この人はこういう人だと決めつけてしまうことをなくすものです。例えば、障害のある方やLGBTQをおかしい、普通ではないと差別せず、それについて理解し、寄りそうときに必要になります。結局、何事も理解することが大事だと思います。調べて知識を身につけると、その人の苦勞が分かり、役に立ちたいと思えるのではないですか。このように思う人が増えれば、幸せな世の中を築けると思っています。

しかし、周りにあわせすぎて自分が「自分らしく」できなければ本末転倒です。そこで、他人にばかりではなく、自分を気づかう力も必要になります。人との関わりの中で疲れることがあったら、素の自分を出せる家族や友達に相談するなど、信頼できる人に頼るのが一番です。他人に気づかうことは大切ですが、先ほど述べたように、自分自身が「自分らしく」できなければ意味がありません。幸せな世の中は「全員」として、幸せな世の中であってほしいのです。

世の中には様々な人がいます。そして、その一人一人がそれぞれに心を持っています。その一人一人に対してある程度理解して寄りそうことが、思いやりを持つために必要だと考えます。しかし、そのことでしんどい思いをすることもあるかもしれません。だからこそ、相手に対して優しさを持つように、自分に対して優しくすることも同じくらい大切であると私は考えました。個性に良いところも悪いところもあります。1クラス20人の20色の個性を全て受け入れることは難しいかもしれません。しかし、受け入れようとする気持ちや、そのための努力は続けていきたいと思えます。全員が「自分らしく」生きられる社会の実現は個性を受け入れるという思いから実っていくと思えます。

図書ボランティアの活動：次の日図書室を訪れた生徒がボランティアさんたちの飾り付けに興味津々でした。

スポーツテスト！

卓球県大会：**君、君、さん**が出場し健闘しました。

市民総合野球大会：**翼**中に7-1で快勝。決勝では惜しくも野上中に敗れ準優勝となりました。

租税教室：税について色々教えていただいた後、グループになりタフレットを使って国の予算を立てました。それぞれが思い描く国のかたちを活発に議論する姿が印象的でした。

絶対に注意して欲しい事

- 他人に見られて困るものは送信しない。
- ネットで知り合った相手の情報は信用しない。
- 写真や学校など、個人情報を掲示しない。
- ひとりで悩まず、相談する。

キッズサポート教室の実施

5月29日(月)に和歌山県警察本部生活安全部少年課から講師先生2名をお招きし、1年生を対象にキッズサポート教室を実施しました。「インターネットの危険性」をテーマとし、児童ポルノ、児童買春…中学生がどのようにしてネット上の犯罪に巻き込まれてしまうのかについて詳しく教えていただきました。こういった被害は年々増加しており、被害が報告されていないものも多くあると思われます。自分には関係ないと思っていた人もドキッとしたのではないのでしょうか。SNS等を利用している人は絶えず心にとめておいてほしいお話ばかりでした。家族と話し合い、ルールをつくって、心のブレーキをしっかりとちましましょう。自分自身、そして、自分のまわりの自分を大切に思ってくれている人たちを傷つけないためにも…。

学校運営協議会を開催しました。

6/8に令和5年度の学校運営協議会の皆様にお集まりいただき、本校の現状と取組についてお話をさせていただきました。学校運営に関するご理解を得て、貴重なご意見を伺えたとともに、「何かできることがあればいつでも教えてください」と大変心強いお言葉をいただくことができました。



7月

行事予定

- 1日(土) 通信陸上大会～2日(日) 日方公民館子ども夏まつり
- 3日(月) プール授業開始
- 6日(木) スクールカウンセラー来校
- 7日(金) 生徒総会(5・6限)
- 8日(土) 地方総体(バスケットボール・ソフトテニス) 陸上県選手権大会
- 9日(日) 地方総体(バスケットボール・ソフトテニス) 陸上県選手権大会
- 10日(月) 個人面談①
- 11日(火) 個人面談②
- 12日(水) 個人面談③
- 13日(木) 個人面談④ スクールカウンセラー来校
- 15日(土) 地方総体(陸上・バレーボール・卓球)
- 16日(日) 地方総体(バレーボール・卓球)
- 17日(月) 海の日
- 20日(木) 第1学期終業式
- 22日(土) サマーフェスティバル@nobinos(吹奏楽部)
- 22日(土)～30日(日) 県総体
- 29日(土) 黒江公民館子ども夏まつり(17:00～吹奏楽部演奏)

